



虹っ子だよ！

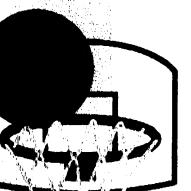
北本市立中丸東小学校

6月号 発行日：令和5年5月22日

なかよくする子 たくましい子 進んで学ぶ子

な か ひ が

6年生、本気でがんばる姿は素敵です！



試合結果

Aチーム 優勝

中丸東A 23—17 南小A

Bチーム 優勝

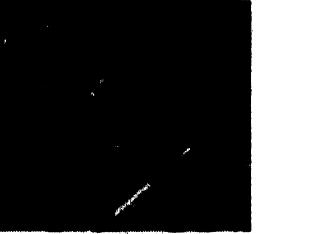
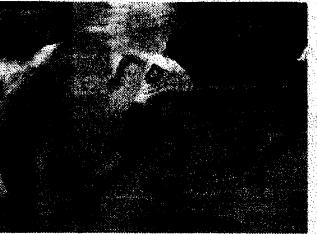
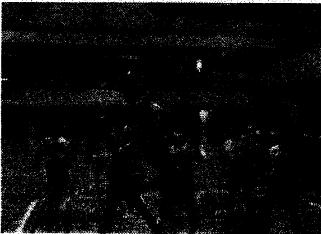
中丸東B 16—16 東小D

中丸東A 22—7 東小A

中丸東B 24—18 石戸小A

5月11日（木）、北本市体育センターを会場に北本市球技大会が開催されました。

結果は2チームともリーグ優勝！よくがんばりましたね！



大会前の壮行会で6年生に、結果も大事だけれど、終わった時に①自分のベストを尽くしたか？②仲間と協力できたか？この2つの質問に「できた！」と言えるようにならなければなりません。他の小学校のチームもとてもいいチームばかりで、「ああ、北本市の小学生、がんばっているな！」とうれしく思いましたが、中でも中丸東の良かった点を3つ挙げます。

当日、出張があり、A、B両チームの1試合目だけ応援して会場を離れなければなりませんでしたが、その2試合とも、「なかひが」らしい、全力プレーに満ち溢っていました。他の小学校のチームもとてもいいチームばかりで、「ああ、北本市の小学生、がんばっているな！」とうれしく思いましたが、中でも中丸東の良かった点を3つ挙げます。

①6年生全員がそれぞれの「役割」を「本気」で取り組んでいた

市内球技大会を見ていると「あ、この子はミニバスやっているんだろうな」という選手が各チーム数名います。ロングシュートをバンバン決める相手チームの選手もいました。でも、チームスポーツが面白いのは、1+1が「2」にならないことです。3の力を持つ選手がいて、3+1+1+1+1で「7」になっても、チームワーク良くそれぞれの役割を果たそうとする選手が集まったチームは、1+1+1+1+1が「5」ではなく、「8」にも「10」にもなります。なかひがの児童たちは、それぞれの特長を生かして、その「役割」を「本気」でがんばっていました。運動が得意な子は、得意な子のベストを。運動が苦手な子は、苦手な子のベストを尽くす。こういう経験は、これから的人生でも役に立ちますね。あいだみつをさんの「みんなほんもの」という作品を思い出しました。勉強でもなんでも自分のベストを尽くすこと、それが大切ですね。

②最後まであきらめない姿勢、仲間を信じていた

出張の関係でA、Bチームそれぞれの第1試合だけしか見られませんでしたが、どちらの試合も途中、相手の好選手にロングシュートを連続して決められて点差を離される場面がありました。それでもボールを追い、相手のシュートを防ぎ、次のクオーターの仲間に“バトン”を渡し、そのバトンを渡された仲間がベストを尽くし、逆転に成功したり、同点に追いついたりしました。すばらしい粘りでした。あきらめない、続けるということは「成功」「勝利」への大切な要素ですね。

③学校全体が「がんばれ～！」と応援・支援していた

6年生28人、そして担任の永濱先生の頑張りが本当に素晴らしかったです。また練習を見てくれた多くの先生方にも感謝です。そして全校児童でエールを送った5月10日の「壮行会」。1年生から5年生まで、しっかりと応援していました。特に5年生の応援団。すごく気持ちがこもっていましたね。見ていて、とても感動しました。朝、登校てきて「がんばれ6年生～！」と声援を送ってくれた児童もいましたね。

みんなの気持ちが1つになったことがとてもよかったです。



本当に素晴らしい6年生のがんばりでした。この気持ち、姿勢をこれからの生活にも活かていきましょう。

最後にもう1つ。今回の市内球技大会で素晴らしいことがあります。

それは「選手宣誓」です。今回は、中丸東小学校が担当でしたが、6年生の小谷輝斗くん、吉田亜璃朱さんが代表で行いました。はっきりと、大きな声での堂々とした選手宣誓。とても素晴らしいです。なかひがの代表として、誇らしかったです。

